

**米国ボルティモア&オハイオ鉄道博物館との姉妹館提携記念銘板除幕式を開催します**

鉄道博物館（さいたま市）では、昨年9月に姉妹館となった米国のボルティモア&オハイオ鉄道博物館（Baltimore & Ohio Railroad Museum、メリーランド州ボルティモア市）との友好の証として、姉妹館提携記念銘板を作成いたしました。

2015年10月23日（金）、この完成を記念して、除幕式を開催いたします。

去る2014年9月5日（金）に、両鉄道博物館は、コレクション、専門知識、人員及び運営手法等の交流の実現を目指して、姉妹館提携文書の調印式を現地にて行いました。

除幕式には、米国からボルティモア&オハイオ鉄道博物館のフランシス X. スミス議長及びコートニー B. ウイルソン 館長が出席されます。日本側は、清水勇人さいたま市長、東日本鉄道文化財団理事長、鉄道博物館長らが出席いたします。

この除幕式は、一般のお客さまもご覧いただけるよう、ヒストリーゾーン2階・ステンドグラス前のオープンスペースで行います。

両館は、姉妹館提携の主旨にのっとり今後ますます交流を深め、博物館価値の向上に努めてまいります。



【ボルティモア&オハイオ鉄道博物館】



【鉄道博物館】

なお、除幕式については、別紙をご参照ください。

## 別紙

### 姉妹館提携記念銘板除幕式について

姉妹館提携記念銘板除幕式を以下のとおり開催いたします。

- (1) 日 時            2015年10月23日(金) 11:30~12:15
- (2) 場 所            鉄道博物館2階ヒストリーゾーン ステンドグラス前特設会場
- (3) 式次第

①さいたま市長挨拶 清水勇人(しみず はやと)様

②両館館長挨拶

ボルティモア&オハイオ鉄道博物館館長 Courtney B. Wilson

(コートニー B. ウイルソン) 様

鉄道博物館館長 大信田 尚樹(おおしだ まさき)

③記念銘板披露

④記念撮影

#### 参考    ボルティモア&オハイオ鉄道博物館について

ボルティモア&オハイオ鉄道博物館(B&O Railroad Museum)は、「アメリカの鉄道事業発祥の地」と広く認められており、スミソニアン協会と提携している博物館です。同博物館は、アメリカ鉄道に関する、世界で最も古く(1830年に営業開始)、最も貴重であり、最も総合的なコレクションを誇っています。その40エーカー(16ヘクタール)の敷地には、200両に及ぶ車両、広大な歴史的建造物5棟、敷地全体に伸びる西半球で初めての1.5マイルに及ぶ線路等があります。